2026年9月21日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
9,730万kW
18時、97,300 MW（10エリア同時刻合計）

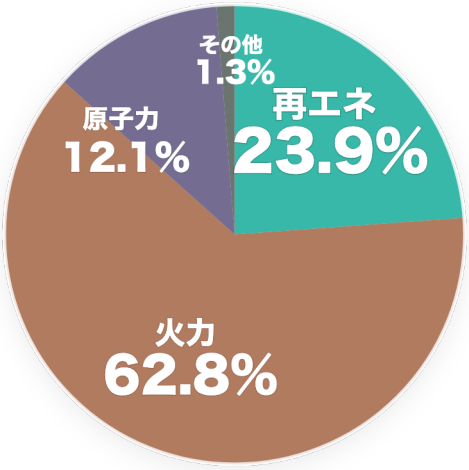
☀ 太陽光ピーク
2,110万kW
11時、21,101 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
169万kW
4時、1,687 MW

◇ 再エネ最大需要比
36.1%
10時30分、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
106 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
86.4 GWh



概況

再エネ比率トップ

九州 38.4%

92.6 GWh

出力抑制量

5.7 GWh

最大: 九州 5.7 GWh

揚水・蓄電の充電

28.6 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、17:30に3,067万kWでした。
- 再エネ比率は九州が最も高く、発電電力量ベースで38.4%でした。
- 出力抑制は九州。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**23.9%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**490 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,053 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**36.1%**	10時30分
出力抑制量	**5.7 GWh**	最大: 九州
揚水・蓄電の充電	**28.6 GWh**	発電構成比には含めない

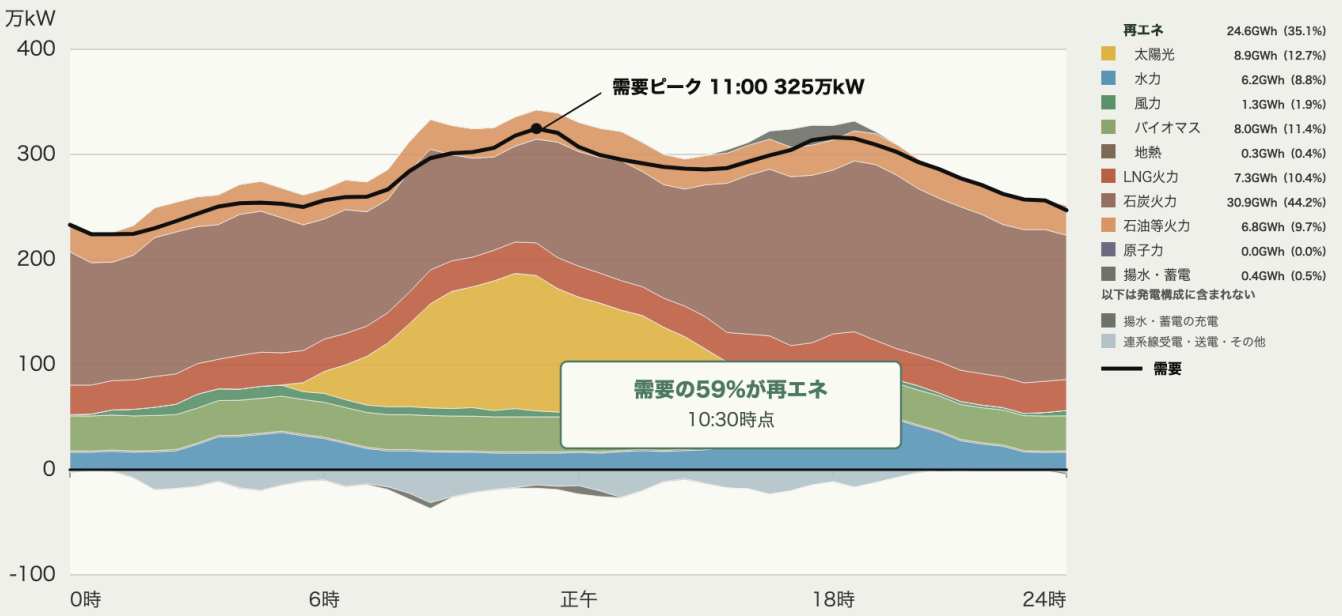
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**35.1%**	**24.6**	**0.0**	**送電 3.1**
東北	**24.7%**	**66.4**	**0.0**	**送電 86.4**
東京	**12.1%**	**66.2**	**0.0**	**受電 106**
中部	**30.1%**	**89.1**	**0.0**	**受電 38.6**
北陸	**34.0%**	**24.9**	**0.0**	**送電 14.0**
関西	**20.6%**	**61.6**	**0.0**	**受電 37.3**
中国	**24.2%**	**36.3**	**0.0**	**送電 8.4**
四国	**31.0%**	**24.8**	**0.0**	**送電 22.2**
九州	**38.4%**	**92.6**	**5.7**	**送電 25.0**
沖縄	**12.3%**	**3.3**	**0.0**	—

2026年9月21日の供給実績

北海道エリア

再エネ
24.6GWh
（発電電力量ベース35.1%）

北海道エリア 2026年9月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
69.9GWh

需要ピーク
11:00、325万kW

連系線・その他
3.1GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.3GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

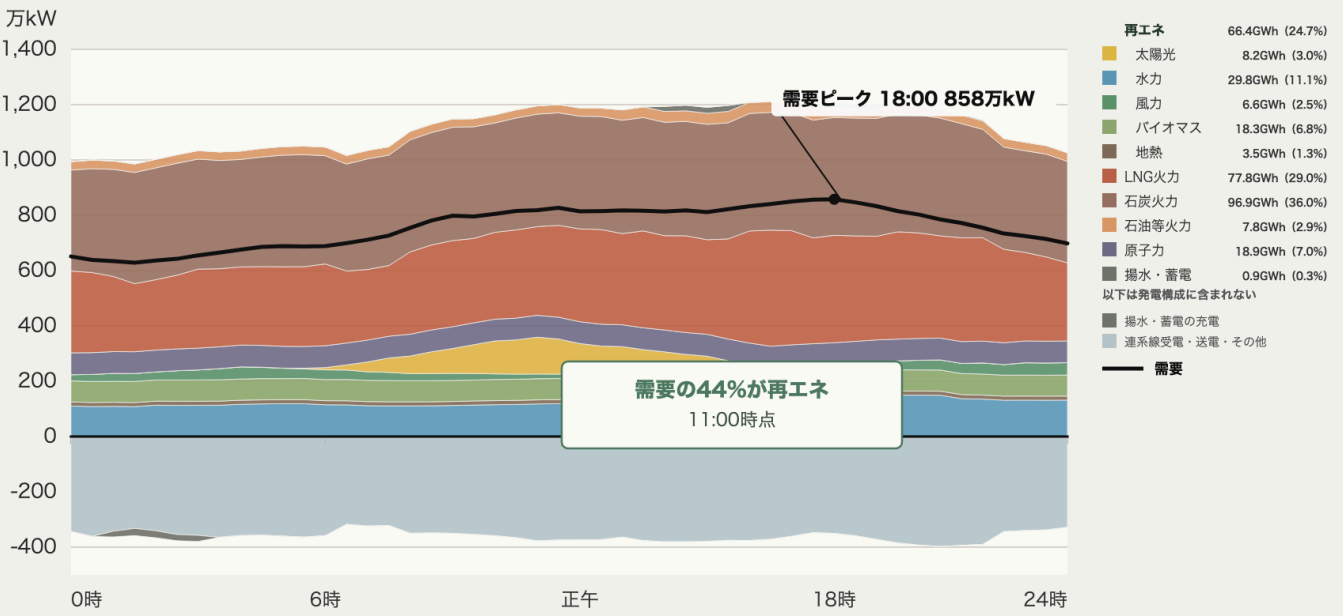
北海道は、太陽光ピーク129万kW、風力ピーク13万kWで、時間別の再エネ最大需要比は58.8%だった。

2026年9月21日の供給実績

東北エリア

再エネ
66.4GWh
（発電電力量ベース24.7%）

東北エリア 2026年9月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
268.7GWh

需要ピーク
18:00、858万kW

連系線・その他
86.4GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.6GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

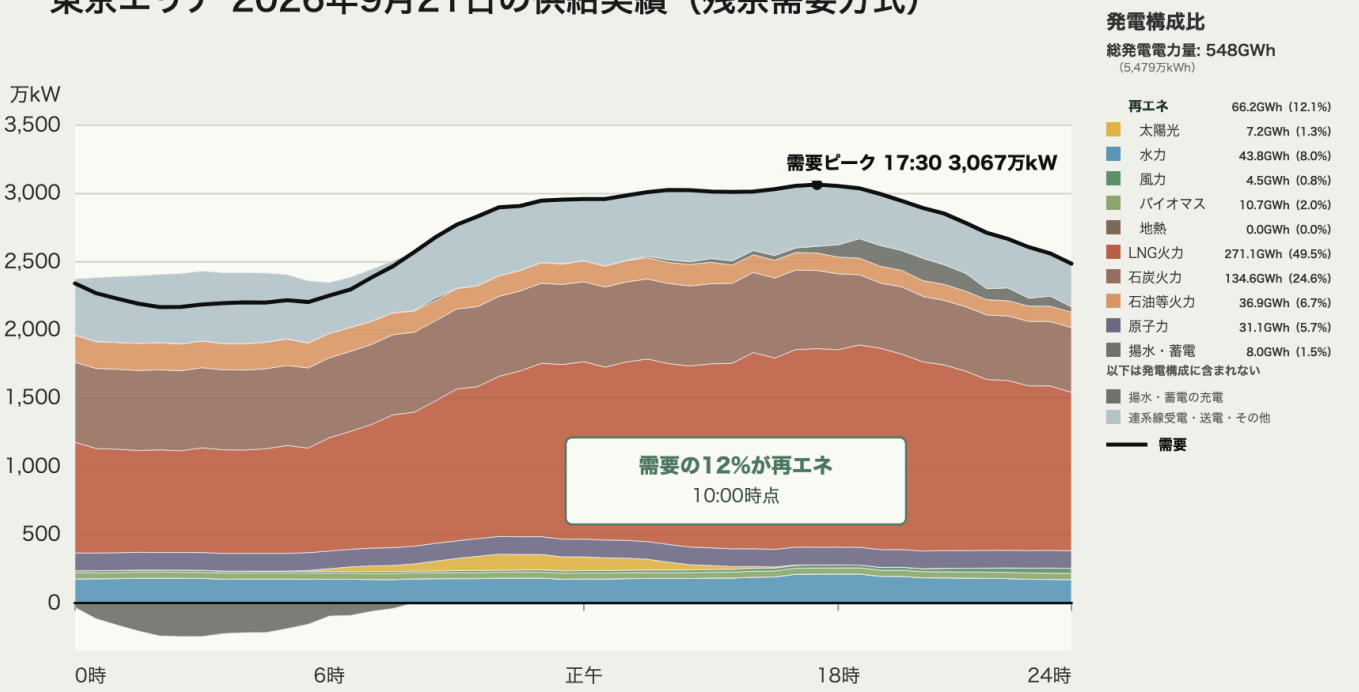
東北は、太陽光ピーク133万kW、風力ピーク45万kWで、時間別の再エネ最大需要比は43.9%だった。

2026年9月21日の供給実績

東京エリア

再エネ
66.2GWh
（発電電力量ベース12.1%）

東京エリア 2026年9月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
547.9GWh

需要ピーク
17:30、3,067万kW

連系線・その他
106.4GWhの受電

揚水・蓄電の充電
12.7GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

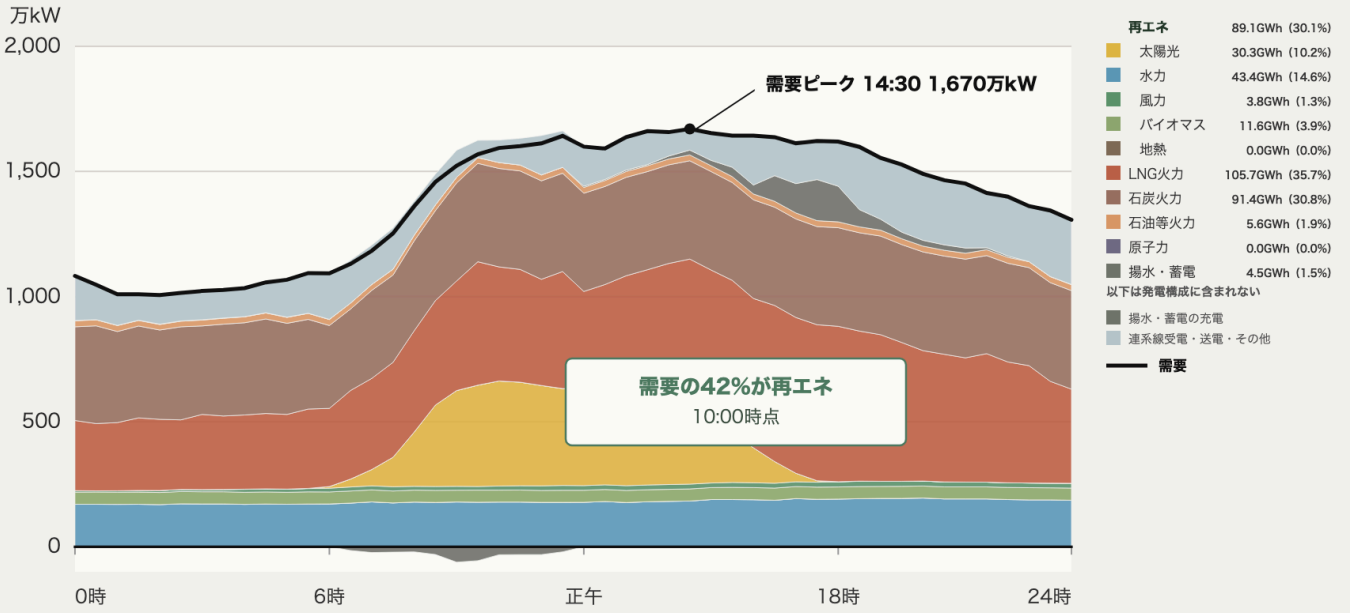
東京は、太陽光ピーク117万kW、風力ピーク38万kWで、時間別の再エネ最大需要比は12.4%だった。

2026年9月21日の供給実績

中部エリア

再エネ
89.1GWh
（発電電力量ベース30.1%）

中部エリア 2026年9月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
296.4GWh

需要ピーク
14:30、1,670万kW

連系線・その他
38.6GWhの受電

揚水・蓄電の充電
1.7GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

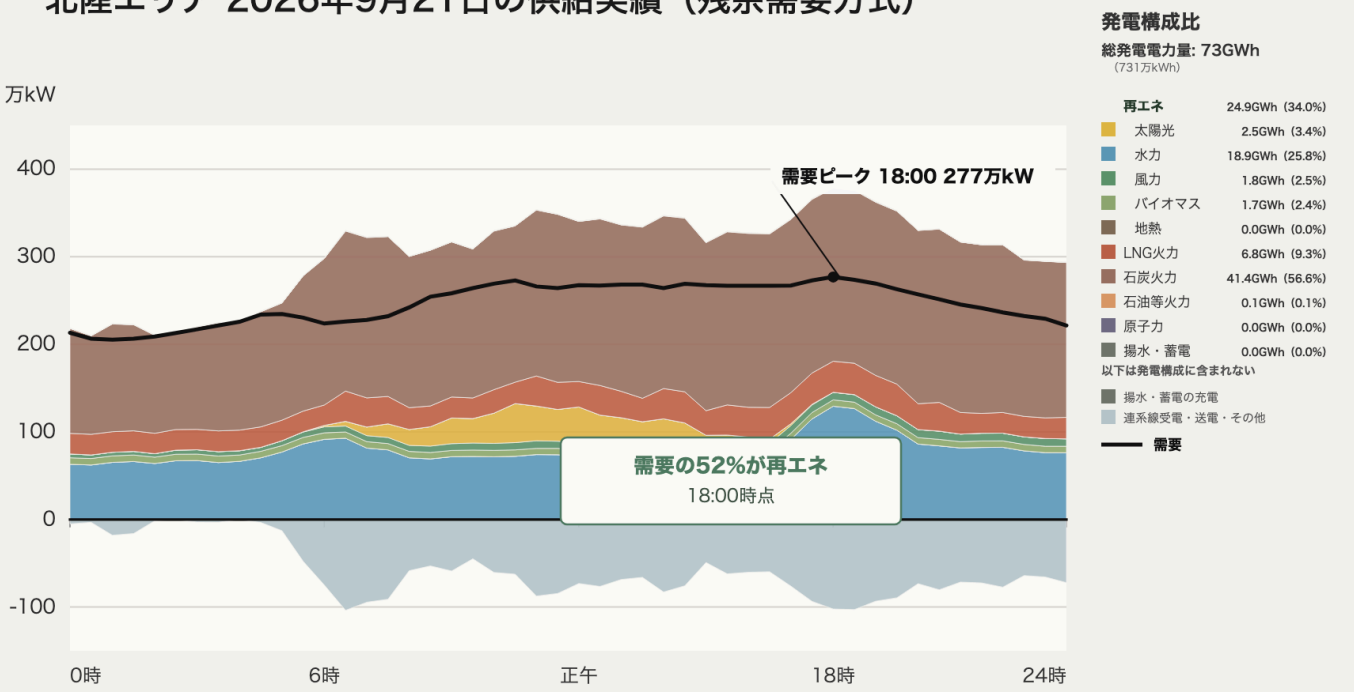
中部は、太陽光ピーク420万kW、風力ピーク21万kWで、時間別の再エネ最大需要比は41.6%だった。

2026年9月21日の供給実績

北陸エリア

再エネ
24.9GWh
（発電電力量ベース34.0%）

北陸エリア 2026年9月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
73.1GWh

需要ピーク
18:00、277万kW

連系線・その他
14.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

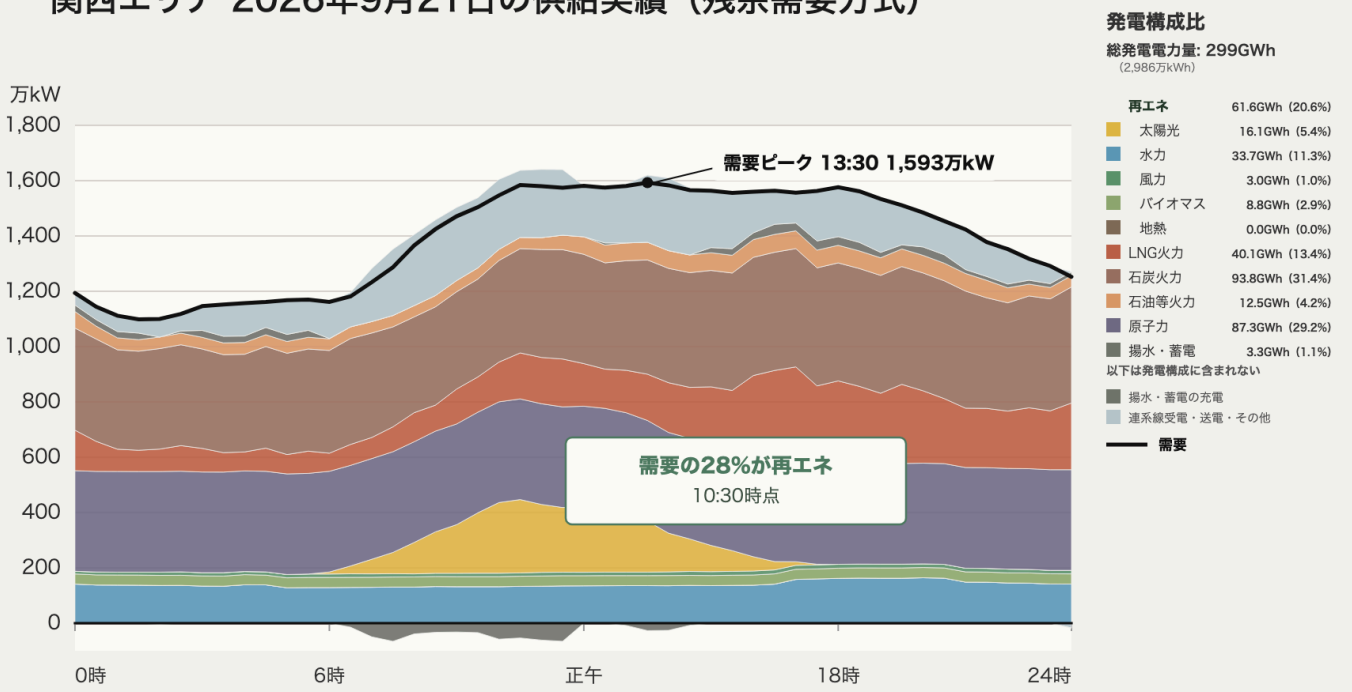
北陸は、太陽光ピーク45万kW、風力ピーク9万kWで、時間別の再エネ最大需要比は52.4%だった。

2026年9月21日の供給実績

関西エリア

再エネ
61.6GWh
（発電電力量ベース20.6%）

関西エリア 2026年9月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
298.6GWh

需要ピーク
13:30、1,593万kW

連系線・その他
37.4GWhの受電

揚水・蓄電の充電
2.9GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

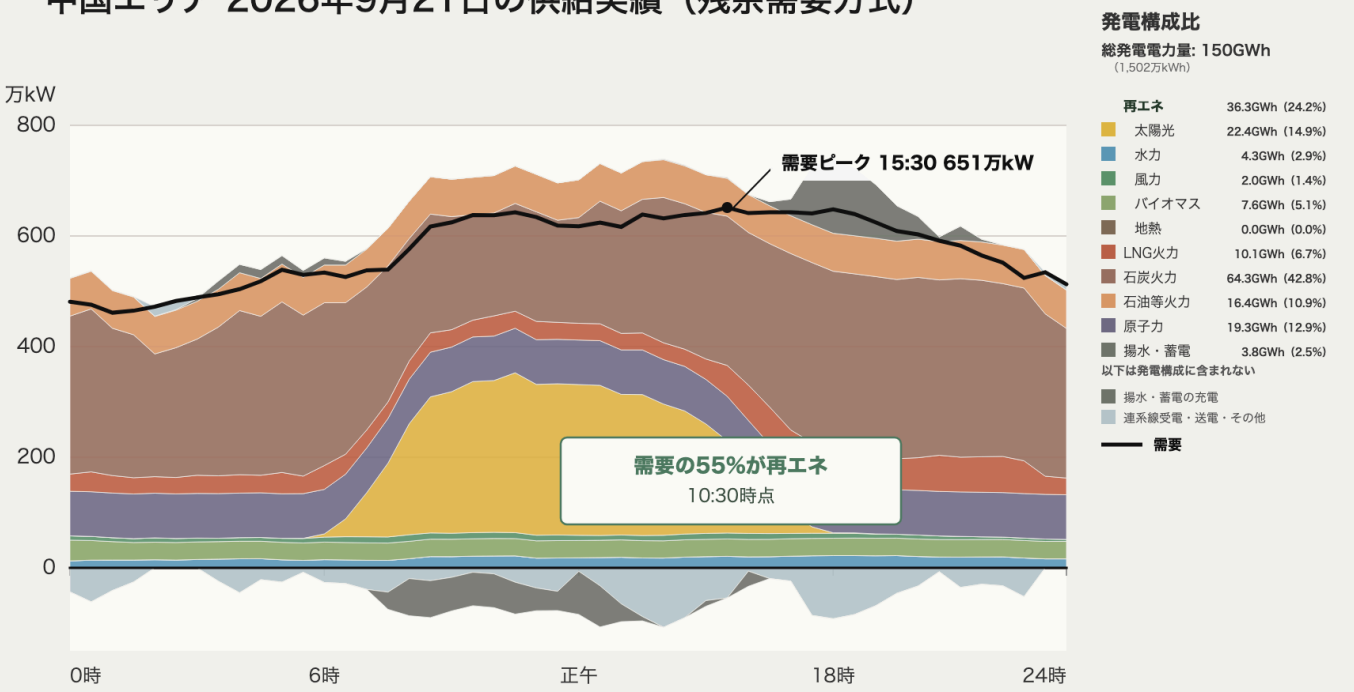
関西は、太陽光ピーク265万kW、風力ピーク14万kWで、時間別の再エネ最大需要比は28.2%だった。

2026年9月21日の供給実績

中国エリア

再エネ
36.3GWh
（発電電力量ベース24.2%）

中国エリア 2026年9月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
150.2GWh

需要ピーク
15:30、651万kW

連系線・その他
8.7GWhの送電

揚水・蓄電の充電
3.5GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

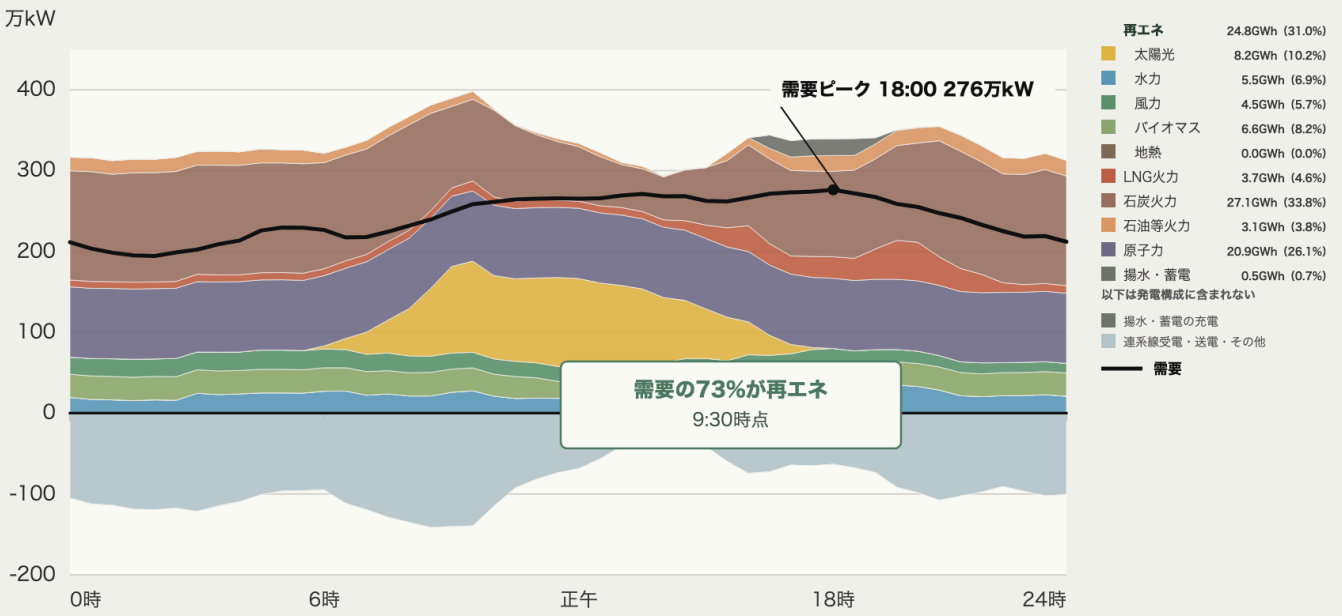
中国は、太陽光ピーク289万kW、風力ピーク12万kWで、時間別の再エネ最大需要比は54.9%だった。

2026年9月21日の供給実績

四国エリア

再エネ
24.8GWh
（発電電力量ベース31.0%）

四国エリア 2026年9月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
80.0GWh

需要ピーク
18:00、276万kW

連系線・その他
22.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

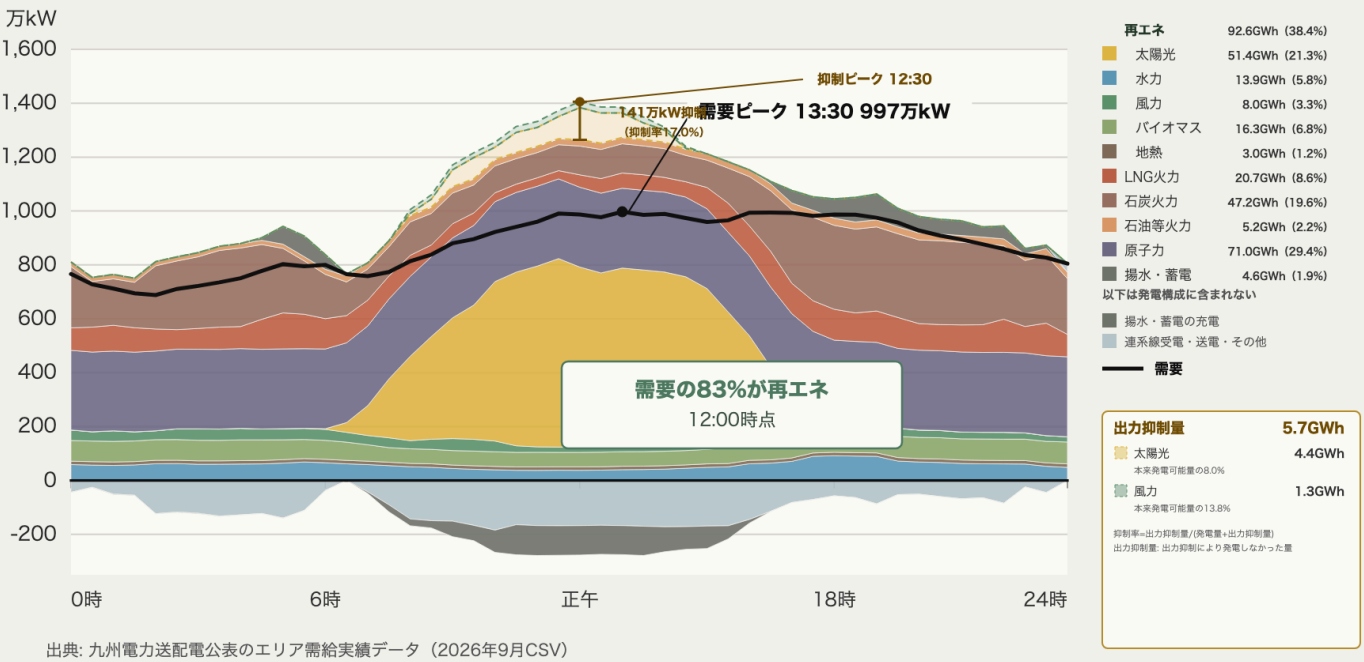
四国は、太陽光ピーク113万kW、風力ピーク24万kWで、時間別の再エネ最大需要比は72.8%だった。

2026年9月21日の供給実績

九州エリア

再エネ
92.6GWh
（発電電力量ベース38.4%）

九州エリア 2026年9月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
241.4GWh

需要ピーク
13:30、997万kW

連系線・その他
25.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電
6.9GWh

出力抑制
5.7GWh

概況

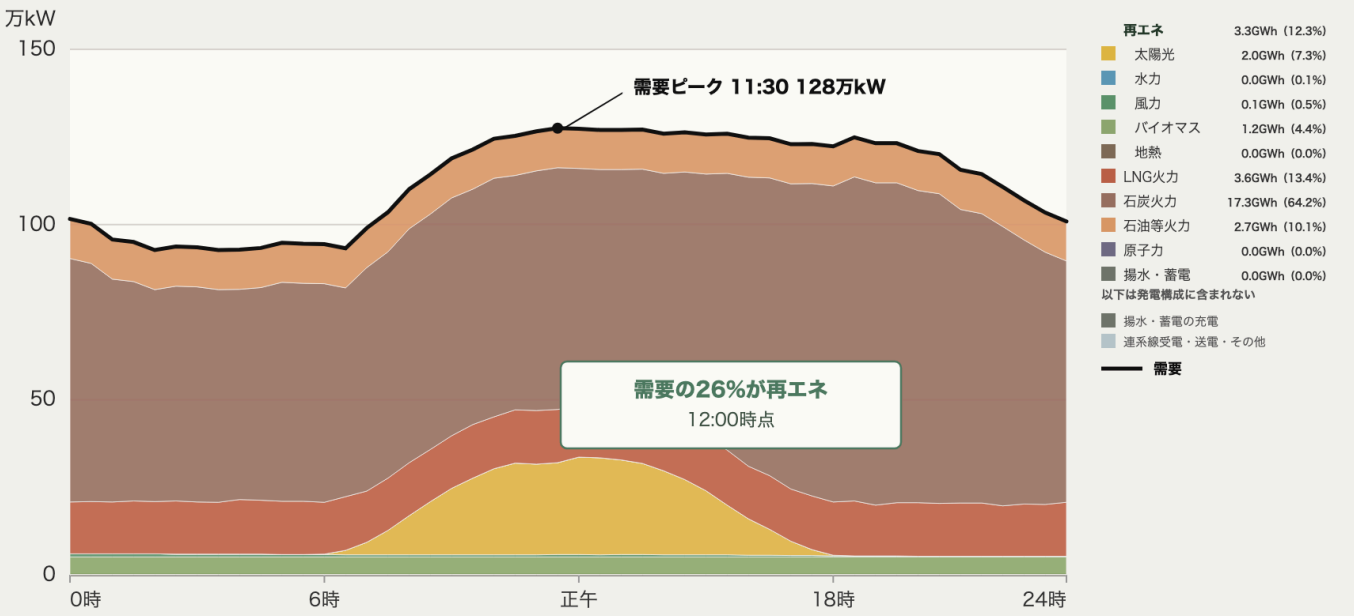
九州は、太陽光ピーク700万kW、風力ピーク44万kWで、時間別の再エネ最大需要比は83.1%だった。

2026年9月21日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
3.3GWh
（発電電力量ベース12.3%）

沖縄エリア 2026年9月21日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
27.0GWh

需要ピーク
11:30、128万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク28万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は26.4%だった。